

## 国民生活基礎調査(大規模調査年)の集計・推計方法及び標準誤差

### (1) 推計方法及び誤差計算

#### ① 世帯票・健康票

各県(指定都市のある県については指定都市とそれ以外の地域のそれぞれを県とみなした。以下同じ。)の推計値 $\hat{T}_k$ は、世帯人員を補助変量とする比推定により、下記のように算定した。

$$\hat{T}_k = \frac{\sum_j X_{kj}}{\sum_j Y_{kj}} \cdot P_k$$

ただし、

$\hat{T}_k$  :  $k$ 県推計値

$X_{kj}$  :  $k$ 県 $j$ 調査地区のある属性を持つ世帯(員)数

$Y_{kj}$  :  $k$ 県 $j$ 調査地区内総世帯員数

$P_k$  :  $k$ 県推計日本人口(2022(令和4)年6月1日現在)

$\hat{T}_k$ の分散の推計値 $\hat{V}(\hat{T}_k)$ は近似的に次式で与えられる。

$$\hat{V}(\hat{T}_k) \approx \hat{T}_k^2 \frac{(N_k - n_k)}{N_k n_k} \left\{ \frac{\text{Var}(X_k)}{\bar{X}_k^2} - 2 \frac{\text{Cov}(X_k, Y_k)}{\bar{X}_k \cdot \bar{Y}_k} + \frac{\text{Var}(Y_k)}{\bar{Y}_k^2} \right\}$$

ただし、

$N_k$  :  $k$ 県国勢調査区数(後置番号1及び8)

$n_k$  :  $k$ 県世帯票調査地区数

$$\text{Var}(X_k) = \frac{1}{n_k - 1} \sum_j (X_{kj} - \bar{X}_k)^2$$

$$\text{Var}(Y_k) = \frac{1}{n_k - 1} \sum_j (Y_{kj} - \bar{Y}_k)^2$$

$$\text{Cov}(X_k, Y_k) = \frac{1}{n_k - 1} \sum_j (X_{kj} - \bar{X}_k)(Y_{kj} - \bar{Y}_k)$$

$$\bar{X}_k = \frac{\sum_j X_{kj}}{n_k}, \quad \bar{Y}_k = \frac{\sum_j Y_{kj}}{n_k}$$

$\hat{T}_k$ の標準誤差の推計値は

$$\sqrt{\hat{V}(\hat{T}_k)}$$

であり、標準誤差率の推計値は

$$\frac{\sqrt{\hat{V}(\hat{T}_k)}}{\hat{T}_k}$$

で与えられる。

全国推計値 $\hat{T}$ は各県の推計値の合計とした。即ち

$$\hat{T} = \sum_k \hat{T}_k$$

$\hat{T}$ の分散の推計値 $\hat{V}(\hat{T})$ は

$$\hat{V}(\hat{T}) = \sum_k \hat{V}(\hat{T}_k)$$

で求めた。

$\hat{T}$ の標準誤差の推計値は

$$\sqrt{\hat{V}(\hat{T})}$$

であり、標準誤差率の推計値は

$$\frac{\sqrt{\hat{V}(\hat{T})}}{\hat{T}}$$

で与えられる。

大規模調査年においては都道府県別に表章するため、

① 調査年前年の 10 月 1 日現在の都道府県別日本人人口（総務省統計局人口推計より）を用いて、総務省の人口推計方法にもとづいて 2022（令和 4）年 6 月 1 日現在の都道府県別日本人人口を当省で推計する。

（理由：6 月 1 日現在の都道府県別日本人人口が総務省統計局人口推計で作成されていないため。）

② 「①」の人口と調査結果から得られた都道府県・指定都市別世帯人員との比（拡大乗数）を求める。

拡大乗数の求め方

③ 「②」の比（拡大乗数）を集落抽出により実施した調査結果から得られた世帯数及び世帯人員に乘ずる。

以上の計算によって都道府県・指定都市別の世帯数及び世帯人員を推計している。

## 拡大乗数の求め方

【例】A県の場合

A県の 2022 (令和4)年

6月1日現在推計人口 3,152,117  
(日本人人口・当省推計値)

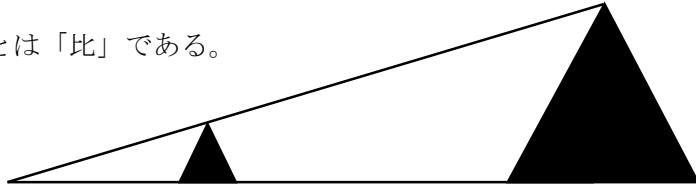
==

546.673

(小数点第3位未満四捨五入)

A県の 2022 (令和4)年  
国民生活基礎調査 (世帯票) 5,766  
から得られた総世帯人員 (実数)

※拡大乗数とは「比」である。



## ② 所得票・貯蓄票

全国推計値（ある属性を持つ世帯の平均所得、貯蓄等） $\hat{R}$ は比推定により、下記のように算定した。

$$\hat{R} = \frac{\sum_k \left( \frac{N_k M_k}{n_k m_k} \sum_j X_{kj} \right)}{\sum_k \left( \frac{N_k M_k}{n_k m_k} \sum_j Y_{kj} \right)}$$

ただし、

- $\hat{R}$  : 全国推計値
- $N_k$  :  $k$ 県国勢調査地区数（後置番号1）
- $n_k$  :  $k$ 県世帯票調査地区数（後置番号1）
- $M_k$  :  $k$ 県の $n_k$ 個の調査地区から設定された単位区数
- $m_k$  :  $k$ 県所得票調査単位区数
- $X_{kj}$  :  $k$ 県 $j$ 単位地区のある属性をもつ世帯の総所得、貯蓄等
- $Y_{kj}$  :  $k$ 県 $j$ 単位地区のある属性をもつ世帯の総数

$\hat{R}$ の分散の推計値は近似的に次式で与えられる。

$$\hat{V}(\hat{R}) \approx \hat{R}^2 \sum_k \left( \frac{L_k}{L} \right)^2 \left( \frac{1}{m_k} - \frac{1}{L} \right) \left\{ \frac{\text{Var}(X_k)}{\bar{X}^2} - \frac{2\text{Cov}(X_k, Y_k)}{\bar{X}\bar{Y}} + \frac{\text{Var}(Y_k)}{\bar{Y}^2} \right\}$$

ここに、

$$L_k = \frac{N_k M_k}{n_k}, \quad L = \sum_k L_k$$

ただし、

$$\begin{aligned} \text{Var}(X_k) &= \frac{1}{m_k - 1} \sum_j (X_{kj} - \bar{X}_k)^2 \\ \text{Var}(Y_k) &= \frac{1}{m_k - 1} \sum_j (Y_{kj} - \bar{Y}_k)^2 \\ \text{Cov}(X_k, Y_k) &= \frac{1}{m_k - 1} \sum_j (X_{kj} - \bar{X}_k)(Y_{kj} - \bar{Y}_k) \\ \bar{X}_k &= \frac{\sum_j X_{kj}}{m_k}, \quad \bar{Y}_k = \frac{\sum_j Y_{kj}}{m_k}, \quad \bar{X} = \sum_k \frac{L_k}{L} \bar{X}_k, \quad \bar{Y} = \sum_k \frac{L_k}{L} \bar{Y}_k \end{aligned}$$

$\hat{R}$ の標準誤差の推計値は

$$\sqrt{\hat{V}(\hat{R})}$$

であり、標準誤差率の推計値は

$$\frac{\sqrt{\hat{V}(\hat{R})}}{\hat{R}}$$

で与えられる。

大規模調査年においては、

- ① 都道府県・指定都市別の、国勢調査調査区数（後置番号1）と世帯票の実査地区数（後置番号1）の比及び世帯票実査地区から設定された単位区数と所得票の実査単位区数の比（拡大乗数）を求める。

拡大乗数の求め方

- ② 「①」の比（拡大乗数）を集落抽出により実査した調査結果から得られた世帯数に乗ずる。

以上の計算によって1世帯当たりの平均所得金額等を推計している。

拡大乗数の求め方

【例】A県の場合

A県の		A県の 2022（令和4）年	
令和2年国勢調査	28,610	国民生活基礎調査世帯票	
地区数（後置番号1）		実査地区から設定された	171
		単位区数	
A県の 2022（令和4）年	×	A県の 2022（令和4）年	= 1,630.770000
国民生活基礎調査世帯票	75	国民生活基礎調査所得票	（小数点第6位 未満四捨五入）
実査地区数（後置番号1）		実査単位区数	

### ③ 介護票

全国推計値（介護保険法の要介護者及び要支援者のいる世帯のうち、ある属性を持つ個人・世帯の割合）

$\hat{R}$ は比推定により、下記のように算定した。

$$(個人) \hat{R} = \frac{\sum_k P_k \cdot \frac{\sum_j X_{kj} \cdot \sum_i W_{ki}}{\sum_j Y_{kj} \cdot \sum_i V_{ki}}}{\sum_k P_k \cdot \frac{\sum_j X_{kj}}{\sum_j Y_{kj}}}$$

$$(世帯) \hat{R} = \frac{\sum_k P_k \cdot \frac{\sum_j X_{kj} \cdot \sum_i W_{ki}}{\sum_j Y_{kj} \cdot \sum_i V_{ki}}}{\sum_k P_k \cdot \frac{\sum_j X_{kj} \cdot \sum_i W'_{ki}}{\sum_j Y_{kj} \cdot \sum_i V_{ki}}}$$

ただし、

$\hat{R}$  : 推計値

$P_k$  :  $k$ 県推計日本人人口（2022（令和4）年6月1日現在）

$X_{kj}$  :  $k$ 県 $j$ 調査地区における「要介護者及び要支援者」数（世帯票）

$Y_{kj}$  :  $k$ 県 $j$ 調査地区内総世帯員数（世帯票）

$W_{ki}$  :  $k$ 県 $i$ 調査地区のある属性を持つ世帯（員）数（介護票）

$V_{ki}$  :  $k$ 県 $i$ 調査地区内介護票調査対象者総数（介護票）

$W'_{ki}$  :  $k$ 県 $i$ 調査地区内介護票調査対象者のいる総世帯数（介護票）

ここで、 $\hat{R}$ の分母、分子をそれぞれ $\hat{A}$ 、 $\hat{B}$ とする、つまり、

$$\hat{R} = \frac{\hat{A}}{\hat{B}}, \quad \hat{A} = \sum_k \hat{A}_k, \quad \hat{B} = \sum_k \hat{B}_k$$

$$\hat{A}_k = P_k \cdot \frac{\sum_j X_{kj} \cdot \sum_i W_{ki}}{\sum_j Y_{kj} \cdot \sum_i V_{ki}}$$

$$(個人) \hat{B}_k = P_k \cdot \frac{\sum_j X_{kj}}{\sum_j Y_{kj}} \quad (世帯) \hat{B}_k = P_k \cdot \frac{\sum_j X_{kj} \cdot \sum_i W'_{ki}}{\sum_j Y_{kj} \cdot \sum_i V_{ki}}$$

とおくと、 $\hat{R}$ の分散の推計値は近似的に次式で与えられる。

$$\hat{V}(\hat{R}) \approx \hat{R}^2 \left[ \frac{\hat{V}(\hat{A})}{\hat{A}^2} + \frac{\hat{V}(\hat{B})}{\hat{B}^2} - 2 \frac{\text{COV}(\hat{A}, \hat{B})}{\hat{A}\hat{B}} \right] = \hat{R}^2 \left[ \frac{\hat{V}(\hat{A})}{\hat{A}^2} + \frac{\hat{V}(\hat{B})}{\hat{B}^2} - \frac{\hat{V}(\hat{A} + \hat{B}) - \hat{V}(\hat{A}) - \hat{V}(\hat{B})}{\hat{A}\hat{B}} \right]$$

ただし、

$$\hat{V}(\hat{A}) = \sum_k \hat{V}(\hat{A}_k), \quad \hat{V}(\hat{B}) = \sum_k \hat{V}(\hat{B}_k), \quad \hat{V}(\hat{A} + \hat{B}) = \sum_k \hat{V}(\hat{A}_k + \hat{B}_k)$$

以下、 $\hat{T}_k = P_k \cdot \frac{\sum_j X_{kj}}{\sum_j Y_{kj}}$ とおき、 $\hat{V}(\hat{A}_k)$ 、 $\hat{V}(\hat{B}_k)$ 及び $\hat{V}(\hat{A}_k + \hat{B}_k)$ の計算式を示す。

○  $\hat{V}(\hat{A}_k)$ について

$$\hat{V}(\hat{A}_k) = \hat{V}\left(\hat{T}_k \cdot \frac{\sum_i W_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right) = (\hat{T}_k)^2 \cdot \hat{V}\left(\frac{\sum_i W_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right) + \left(\frac{\sum_i W_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right)^2 \cdot \hat{V}(\hat{T}_k)$$

$$\hat{V}\left(\frac{\sum_i W_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right) \approx \left(\frac{\sum_i W_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right)^2 \left(\frac{1}{n'_k} - \frac{1}{N_k}\right) \left\{ \frac{\text{Var}(W_k)}{\bar{W}_k^2} - 2 \frac{\text{Cov}(W_k, V_k)}{\bar{W}_k \cdot \bar{V}_k} + \frac{\text{Var}(V_k)}{\bar{V}_k^2} \right\}$$

ただし、

$N_k$  :  $k$ 県国勢調査区数（後置番号1及び8）

$n'_k$  :  $k$ 県介護票調査地区数

$$\text{Var}(W_k) = \frac{1}{n'_k - 1} \sum_j (W_{kj} - \bar{W}_k)^2$$

$$\text{Var}(V_k) = \frac{1}{n'_k - 1} \sum_j (V_{kj} - \bar{V}_k)^2$$

$$\text{Cov}(W_k, V_k) = \frac{1}{n'_k - 1} \sum_j (W_{kj} - \bar{W}_k)(V_{kj} - \bar{V}_k)$$

$$\bar{W}_k = \frac{\sum_j W_{kj}}{n'_k}, \quad \bar{V}_k = \frac{\sum_j V_{kj}}{n'_k}$$

また、 $\hat{V}(\hat{T}_k)$ は、世帯票の推計値 $\hat{T}_k$ の分散の推計値と同じ方法で計算する。

○  $\hat{V}(\hat{B}_k)$ について

(個人)

$$\hat{V}(\hat{B}_k) = \hat{V}(\hat{T}_k)$$

(世帯)

$$\hat{V}(\hat{B}_k) = \hat{V}\left(\hat{T}_k \cdot \frac{\sum_i W'_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right) = (\hat{T}_k)^2 \cdot \hat{V}\left(\frac{\sum_i W'_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right) + \left(\frac{\sum_i W'_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right)^2 \cdot \hat{V}(\hat{T}_k)$$

$\hat{V}\left(\frac{\sum_i W'_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right)$ は $\hat{V}\left(\frac{\sum_i W_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right)$ と同様の方法で計算する。

○  $\hat{V}(\hat{A}_k + \hat{B}_k)$ について

(個人)

$$\hat{V}(\hat{A}_k + \hat{B}_k) = \hat{V}\left(\hat{T}_k \cdot \frac{\sum_i (W_{ki} + V_{ki})}{\sum_i V_{ki}}\right) = (\hat{T}_k)^2 \cdot \hat{V}\left(\frac{\sum_i (W_{ki} + V_{ki})}{\sum_i V_{ki}}\right) + \left(\frac{\sum_i (W_{ki} + V_{ki})}{\sum_i V_{ki}}\right)^2 \cdot \hat{V}(\hat{T}_k)$$

$\hat{V}\left(\frac{\sum_i (W_{ki} + V_{ki})}{\sum_i V_{ki}}\right)$ は $\hat{V}\left(\frac{\sum_i W_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right)$ と同様の方法で計算する。

(世帯)

$$\hat{V}(\hat{A}_k + \hat{B}_k) = \hat{V}\left(\hat{T}_k \cdot \frac{\sum_i (W_{ki} + W'_{ki})}{\sum_i V_{ki}}\right) = (\hat{T}_k)^2 \cdot \hat{V}\left(\frac{\sum_i (W_{ki} + W'_{ki})}{\sum_i V_{ki}}\right) + \left(\frac{\sum_i (W_{ki} + W'_{ki})}{\sum_i V_{ki}}\right)^2 \cdot \hat{V}(\hat{T}_k)$$

$\hat{V}\left(\frac{\sum_i (W_{ki} + W'_{ki})}{\sum_i V_{ki}}\right)$ は $\hat{V}\left(\frac{\sum_i W_{ki}}{\sum_i V_{ki}}\right)$ と同様の方法で計算する。

大規模調査年においては、

- ① 調査年前年の 10 月 1 日現在の都道府県別日本人人口（総務省統計局人口推計より）を用いて、総務省の人口推計方法にもとづいて 2022 (令和 4) 年 6 月 1 日現在の都道府県別日本人人口を当省で推計する。  
(理由：6 月 1 日現在の都道府県別日本人人口が総務省統計局人口推計で作成されていないため。)
- ② 「①」の人口と調査結果から得られた都道府県・指定都市別世帯人員との比を求める。
- ③ 世帯票の介護認定者と介護票の認定者数との比を求める。
- ④ 「②」 × 「③」の比（拡大乗数）を集落抽出により実施した調査結果から得られた世帯数及び世帯人員に乗ずる。

### 拡大乗数の求め方

以上の計算によって都道府県・指定都市別の世帯数及び世帯人員を推計している。

### 拡大乗数の求め方

#### 【例】A 県の場合

A 県の 2022 (令和 4) 年 6 月 1 日現在推計人口 (日本人人口・当省推計値)	3,152,117	A 県の 2022 (令和 4) 年 国民生活基礎調査世帯票の 介護認定者数	197	×	A 県の 2022 (令和 4) 年 国民生活基礎調査（世帯票）から 得られた総世帯人員（実数）	5,766	=	1,631.736 (小数点第 3 位 未満四捨五入)

## (2) 標準誤差及び標準誤差率

この調査は、標本調査であるため、推計値のもつ誤差の一つとして、標本抽出に起因する標本誤差がある。標本誤差の大きさは、調査項目の種類によって異なるが、次の表はそれらを「標準誤差（推計値の分散の平方根）」及び「標準誤差率（推計値の大きさに対する標準誤差の百分率）」の推計値で示したものである。一般に、標本の単純平均で表される統計量（標本平均）を推計値としたとき、推計値を中心としてその前後に標準誤差の2倍ずつの幅をとれば、その中に、全数調査から得られるはずの値が約95%の割合で存在すると考えてよい。

表1 各項目別にみた全国推計値、標準誤差及び標準誤差率

(世帯)

項目名		推計値 (千世帯)	標準誤差 (千世帯)	標準誤差率 (%)
全 世 帯		54 310	202.7	0.37
世帯業態	雇用者世帯	30 369	175.5	0.58
	常雇者世帯	27 655	172.5	0.62
	会社・団体等の役員の世帯	2 243	36.9	1.65
	一般常雇者世帯	25 412	170.2	0.67
	契約期間の定めのない雇用者世帯	21 053	160.6	0.76
	契約期間が1年以上の雇用者世帯	4 359	50.4	1.16
	(再掲) 企業規模 1～4人	730	19.4	2.66
	5～29人	3 668	47.5	1.30
	30～99人	3 668	46.4	1.27
	100～299人	3 468	48.3	1.39
	300～499人	1 659	30.5	1.84
	500～999人	1 966	37.8	1.93
	1 000～4 999人	3 257	58.4	1.79
	5 000人以上・官公庁	5 726	107.3	1.87
	企業規模不詳	1 272	25.2	1.98
	1月以上1年未満の契約の雇用者世帯	2 424	38.7	1.60
	日々又は1月未満の契約の雇用者世帯	289	12.2	4.22
	自営業者世帯	4 497	58.4	1.30
	雇人あり	1 399	27.5	1.97
	雇人なし	3 098	46.1	1.49
その他	その他の世帯	16 397	176.9	1.08
	所得を伴う仕事をしている者のいる世帯	3 627	47.1	1.30
	所得を伴う仕事をしている者のいない世帯	12 770	161.4	1.26
世帯構造	単独世帯	17 852	252.7	1.42
	住み込み・寄宿舎等に居住する単独世帯	1 092	88.9	8.14
	その他の単独世帯	16 760	221.9	1.32
	核家族世帯	31 019	107.2	0.35
	夫婦のみの世帯	13 330	102.0	0.77
	夫婦と未婚の子のみの世帯	14 022	101.6	0.72
	ひとり親と未婚の子のみの世帯	3 666	50.3	1.37
世帯人員	三世代世帯	2 086	33.9	1.63
	その他の世帯	3 353	40.8	1.22
世帯類型	1人世帯	17 852	252.7	1.42
	2人世帯	17 554	120.2	0.68
	3人世帯	10 158	65.7	0.65
	4人世帯	5 983	68.6	1.15
	5人世帯	1 996	31.8	1.60
	6人以上世帯	767	17.9	2.33
世帯種	高齢者世帯	16 931	175.6	1.04
	母子世帯	565	19.0	3.36
	父子世帯	75	6.1	8.16
	その他の世帯	36 738	184.2	0.50
高齢者世帯	国保加入世帯	9 233	94.3	1.02
	被用者保険加入世帯	23 514	186.3	0.79
	国保・被用者保険加入世帯	3 775	42.9	1.14
	後期高齢者医療制度加入世帯	8 199	111.0	1.35
	国保・後期高齢者医療制度加入世帯	3 349	47.7	1.43
	被用者保険・後期高齢者医療制度加入世帯	3 268	43.5	1.33
	国保・被用者保険・後期高齢者医療制度加入世帯	942	21.1	2.24
児童世帯	その他の世帯	1 001	44.7	4.47
	65歳以上の者のいる世帯	27 474	225.9	0.82
	単独世帯	8 730	124.6	1.43
	夫婦のみ世帯	8 821	94.8	1.07
	親と未婚の子のみの世帯	5 514	64.6	1.17
	三世代世帯	1 947	33.0	1.69
特定の転出世帯	その他の世帯	2 463	36.4	1.48
	児童のいる世帯	9 917	115.1	1.16
	1人いる世帯	4 889	74.0	1.51
	2人いる世帯	3 772	62.2	1.65
	3人いる世帯	1 081	25.2	2.33
特定の転出世帯	4人以上いる世帯	176	8.5	4.82
	特定の転出者のいる世帯	4 211	46.3	1.10
	単身赴任で世帯を離れている者がいる世帯	2 070	33.4	1.61
	学業のため世帯を離れている者がいる世帯	1 341	23.5	1.76
	老人福祉施設に入所している者がいる世帯	698	17.9	2.56
	障害者支援施設に入所している者がいる世帯	137	7.7	5.63
その他の社会福祉施設に入所している者がいる世帯	その他の社会福祉施設に入所している者がいる世帯	63	5.8	9.09
	病院に長期入院している者がいる世帯	195	8.9	4.58

## (世帯)

項目名		推計値 (千世帯)	標準誤差 (千世帯)	標準誤差率 (%)
仕送りのある世帯	親への仕送りのある世帯 子への仕送りのある世帯	1 138 1 732	27.0 28.2	2.37 1.63
手助けや見守りを要する者のいる世帯	手助けや見守りを要する者のいる世帯	6 255	83.4	1.33
住居の種類	持ち家 民間賃貸住宅 社宅・公務員住宅等の給与住宅 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅 借間・その他	37 016 10 389 1 449 2 352 3 103	237.8 230.0 109.2 196.9 87.6	0.64 2.21 7.54 8.37 2.82

## (世帯人員)

項目名		推計値 (千人)	標準誤差 (千人)	標準誤差率 (%)
公的年金受給者	公的年金・恩給受給者 男 女	41 889 18 692 23 197	333.9 157.9 190.2	0.80 0.84 0.82
65歳以上の者	60歳以上の公的年金・恩給受給者 男 女	41 019 18 324 22 694	330.9 156.2 188.6	0.81 0.85 0.83
65歳以上の者	65歳以上の公的年金・恩給受給者 男 女	38 057 17 215 20 842	317.0 151.2 179.8	0.83 0.88 0.86
高齢者	65歳以上の者	40 297	331.7	0.82
65歳以上の者	単独世帯 夫婦のみの世帯 子と同居 子夫婦と同居 配偶者のいない子と同居 その他の親族と同居 非親族と同居	8 730 16 383 13 569 3 038 10 531 1 562 54	124.6 181.1 134.1 52.8 114.8 35.9 7.1	1.43 1.11 0.99 1.74 1.09 2.30 13.33
15歳以上の就業者	仕事あり 契約期間の定めのない雇用者 契約期間が1年以上の雇用者 1月以上1年未満の契約の雇用者 日々又は1月未満の契約の雇用者 会社・団体等の役員 自営業主(雇人あり) 自営業主(雇人なし) 家族従業者 内職 その他 仕事なし	63 390 35 110 8 776 5 983 792 3 059 1 752 4 393 2 029 152 782 41 543	205.8 191.7 73.1 64.7 21.2 50.0 33.0 59.0 42.8 9.0 23.0 242.7	0.32 0.55 0.83 1.08 2.67 1.64 1.88 1.34 2.11 5.91 2.95 0.58
勤め先での呼称	正規の職員・従業員 パート アルバイト 労働者派遣事業所の派遣社員 契約社員 嘱託 その他	31 901 9 767 3 278 1 208 2 610 1 122 737	187.6 76.6 50.3 28.3 38.8 23.8 19.1	0.59 0.78 1.53 2.34 1.49 2.12 2.59
役員雇用外者の	男の役員以外の雇用者 正規の職員・従業員 非正規の職員・従業員 女の役員以外の雇用者 正規の職員・従業員 非正規の職員・従業員	26 522 20 633 5 875 24 141 11 268 12 847	137.8 138.9 63.0 121.9 95.7 88.5	0.52 0.67 1.07 0.50 0.85 0.69
教育	卒業 在学中 在学したことがない	87 201 6 577 218	249.3 119.6 14.7	0.29 1.82 6.75

(世帯)

都道府県	推計値 (千世帯)	標準誤差 (千世帯)	標準誤差率 (%)
<b>全国</b>	<b>54 310</b>	<b>202.7</b>	<b>0.37</b>
北海道	2 562	39.6	1.55
青森県	513	9.4	1.83
岩手県	504	12.1	2.39
宮城県	965	20.3	2.11
秋田県	385	6.1	1.59
山形県	400	6.4	1.60
福島県	727	15.8	2.17
茨城県	1 125	20.7	1.84
栃木県	767	11.7	1.53
群馬県	791	12.7	1.61
埼玉県	3 081	53.3	1.73
千葉県	2 662	70.2	2.64
東京都	6 579	105.7	1.61
神奈川県	4 098	58.1	1.42
新潟県	847	13.9	1.64
富山県	392	6.9	1.76
石川県	465	10.0	2.16
福井県	276	5.9	2.15
山梨県	362	26.2	7.22
長野県	796	13.8	1.73
岐阜県	746	10.6	1.42
愛知県	1 435	30.8	2.14
三重県	3 119	49.8	1.60
滋賀県	706	13.3	1.88
京都府	569	11.5	2.01
大阪府	1 160	20.3	1.75
兵庫県	4 016	67.4	1.68
奈良県	2 328	33.1	1.42
和歌山県	542	11.6	2.13
鳥取県	398	8.4	2.12
島根県	221	5.0	2.28
岡山県	280	15.6	5.58
広島県	789	12.7	1.61
山口県	1 234	26.4	2.14
徳島県	609	11.3	1.86
香川県	303	4.2	1.39
愛媛県	398	8.1	2.03
高知県	587	9.4	1.60
福井県	324	5.4	1.67
佐賀県	2 303	43.3	1.88
長崎県	330	5.2	1.58
熊本県	552	10.9	1.97
大分県	738	11.5	1.56
鹿児島県	508	9.2	1.81
宮崎県	472	7.8	1.65
沖縄県	721	16.0	2.22
（東京）	625	11.0	1.76
再掲区	4 672	88.5	1.90
東京都	959	25.5	2.66
札幌市	522	18.1	3.47
仙台市	549	12.0	2.19
さいたま市	442	15.6	3.53
横浜市	1 724	43.8	2.54
川崎市	670	22.7	3.39
横浜市	320	8.4	2.61
相模原市	327	8.8	2.68
新静岡市	277	5.6	2.02
浜松市	307	6.5	2.12
名古屋市	1 059	25.3	2.39
京都市	702	18.1	2.57
大分県	1 347	54.2	4.03
福岡県	355	8.7	2.46
熊本県	702	18.5	2.63
宮崎県	325	10.1	3.09
鹿児島県	532	14.5	2.74
沖縄県	425	12.9	3.04
（九州市）	785	31.6	4.02
（北九州市）	326	8.5	2.60

## (健康)

入状 院況	項目	推計数 (千人)	標準誤差 (千人)	標準誤差率 (%)
入院している		1 653	46.3	2.80
入院していない		110 351	220.5	0.20
自覚症状の有する者(有訴者)		33 804	168.5	0.50
熱がある		417	15.0	3.59
体がだるい		4 484	50.8	1.13
眠れない		3 614	45.4	1.26
いらいらしやすい		2 774	41.1	1.48
もの忘れする		4 092	52.1	1.27
頭痛		4 056	48.5	1.19
めまい		2 484	36.7	1.48
目のかすみ		5 312	60.9	1.15
物を見づらい		4 500	53.5	1.19
耳なりがする		3 836	47.0	1.23
きこえにくい		4 302	54.3	1.26
動悸		2 138	34.1	1.60
息切れ		2 501	40.6	1.62
前胸部に痛みがある		913	21.5	2.36
せきやたんが出る		4 029	49.6	1.23
鼻がつまる・鼻汁が出る		4 392	51.7	1.18
ゼイゼイする		878	21.1	2.40
胃のもたれ・むねやけ		2 716	41.4	1.52
下痢		2 004	32.0	1.60
便秘		4 389	52.9	1.21
食欲不振		1 083	24.0	2.22
腹痛・胃痛		1 983	31.6	1.60
痔による痛み・出血など		777	20.1	2.59
歯が痛い		1 759	32.1	1.82
歯ぐきのはれ・出血		2 113	34.0	1.61
かみにくい		2 413	39.5	1.64
発疹(じんま疹・できものなど)		2 031	32.7	1.61
かゆみ(湿疹・水虫など)		4 263	48.7	1.14
肩こり		9 816	78.2	0.80
腰痛		12 484	95.2	0.76
手足の関節が痛む		6 820	66.1	0.97
手足の動きが悪い		3 917	52.5	1.34
手足のしびれ		4 403	52.5	1.19
手足が冷える		2 952	43.2	1.46
足のむくみやだるさ		3 817	48.7	1.27
尿が出にくい・排尿時痛い		994	23.0	2.31
頻尿(尿の出る回数が多い)		4 741	57.4	1.21
尿失禁(尿がもれる)		1 819	32.7	1.80
月経不順・月経痛		1 048	23.4	2.24
骨折・ねんざ・脱きゅう		1 173	24.7	2.10
切り傷・やけどなどのけが		766	20.3	2.65
その他		1 787	32.7	1.83
主治症療状状況	病院・診療所に通っている(往診、訪問診療を含む) あんま・はり・きゅう・柔道整復師(施術所)にかかっている 壳薬をのんだり、つけたりしている それ以外の治療をしている 治療をしていない 自覚症状のない者	19 221 2 467 6 211 1 121 7 685 75 313	126.9 38.0 59.6 23.3 66.3 207.7	0.66 1.54 0.96 2.08 0.86 0.28

項目		推計数 (千人)	標準誤差 (千人)	標準誤差率 (%)
通院している	糖尿病	51 025	241.7	0.47
	肥満症	6 811	69.1	1.01
	脂質異常症（高コレステロール血症等）	659	18.1	2.75
	甲状腺の病気	8 054	78.7	0.98
	うつ病やその他のこころの病気	1 821	31.2	1.71
	認知症	2 631	39.7	1.51
	パーキンソン病	817	22.7	2.78
	その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）	288	12.5	4.34
	眼の病気	836	20.0	2.39
	耳の病気	7 058	77.1	1.09
	高血圧症	1 281	25.6	2.00
	脳卒中（脳出血、脳梗塞等）	17 240	141.9	0.82
	狭心症・心筋梗塞	1 305	26.7	2.05
	その他の循環器系の病気	2 193	36.0	1.64
	急性鼻咽頭炎（かぜ）	2 468	37.4	1.52
	アレルギー性鼻炎	191	10.6	5.56
	慢性閉塞性肺疾患（COPD）	2 900	40.3	1.39
	喘息	206	10.3	4.99
	その他の呼吸器系の病気	1 673	31.4	1.87
	胃・十二指腸の病気	1 379	28.1	2.03
	肝臓・胆のうの病気	1 747	30.3	1.73
	その他の消化器系の病気	1 008	21.9	2.17
	歯の病気	1 721	30.8	1.79
	アトピー性皮膚炎	6 418	67.1	1.05
	その他の皮膚の病気	1 319	28.5	2.16
	痛風	2 460	35.4	1.44
	関節リウマチ	1 306	24.5	1.87
	関節症	990	22.6	2.29
	肩こり症	2 556	40.1	1.57
	腰痛症	2 804	41.3	1.47
	骨粗しょう症	5 867	63.4	1.08
	腎臓の病気	2 532	41.5	1.64
	前立腺肥大症	1 401	28.3	2.02
	閉経期又は閉経後障害（更年期障害等）	1 756	31.9	1.82
	骨折	318	13.1	4.12
	骨折以外のけが・やけど	847	21.4	2.53
	貧血・血液の病気	709	18.5	2.61
	悪性新生物（がん）	814	19.6	2.41
	妊娠・産褥（切迫流産、前置胎盤等）	1 352	27.1	2.01
	不妊症	104	7.3	7.08
	その他	109	7.8	7.10
	不明	3 260	40.4	1.24
	通院していない	171	9.2	5.40
		58 624	242.8	0.41
日常生活に影響のある者	日常生活に影響のある者	14 790	117.8	0.80
	日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）	5 917	66.0	1.11
	外出（時間や作業量などが制限される）	5 633	68.7	1.22
	仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）	6 210	62.1	1.00
	運動（スポーツを含む）	4 964	57.6	1.16
	その他	2 072	36.1	1.74
日常生活に影響のない者	日常生活に影響のない者	89 384	211.8	0.24
普段の生活に影響がある者	あり	9 235	72.2	0.78
	1～3日	3 910	47.8	1.22
	4～6日	1 130	23.3	2.06
	7～14日	1 841	31.8	1.73
	15日以上	2 068	33.2	1.60
	ない	95 594	214.6	0.22
健 康 意 識	よい	23 433	150.6	0.64
	まあよい	19 155	105.3	0.55
	ふつう	49 180	188.5	0.38
	あまりよくない	11 689	91.7	0.78
	よくない	1 760	33.5	1.91

		項目	推計数 (千人)	標準誤差 (千人)	標準誤差率 (%)
日常生活における機能制限	眼鏡を使用しても見えにくい	苦労はありません 多少苦労します とても苦労します 全く出来ません	68 490 31 156 2 964 1 415	190.4 157.8 40.0 31.7	0.28 0.51 1.35 2.24
	補聴器を使用しても聴き取りにくい	苦労はありません 多少苦労します とても苦労します 全く出来ません	91 408 5 398 1 726 1 997	212.2 61.1 30.6 37.9	0.23 1.13 1.77 1.90
	歩いたり階段を上るのが難しい	苦労はありません 多少苦労します とても苦労します 全く出来ません	79 509 17 265 5 151 2 239	215.3 129.5 64.8 39.4	0.27 0.75 1.26 1.76
	思い出したり集中したりするのが難しい	苦労はありません 多少苦労します とても苦労します 全く出来ません	76 368 22 867 2 734 1 836	204.0 143.0 39.4 36.0	0.27 0.63 1.44 1.96
	身体を洗ったり衣服を着るような身の回りのことをするのが難しい	苦労はありません 多少苦労します とても苦労します 全く出来ません	93 457 6 801 1 635 2 116	209.6 68.8 30.0 38.5	0.22 1.01 1.83 1.82
	通常の言語をつかってのコミュニケーションが難しい	苦労はありません 多少苦労します とても苦労します 全く出来ません	91 323 9 043 1 772 1 916	211.2 78.3 30.9 37.2	0.23 0.87 1.74 1.94
	上記6つの機能のうち「とても苦労します」「全く出来ません」と1つ以上回答した者		12 308	103.6	0.84
	上記6つの機能のうち「とても苦労します」「全く出来ません」の回答がない者		92 601	207.8	0.22
悩みやストレス	悩みやストレスがある者		46 757	180.1	0.39
	家族との人間関係		7 665	68.4	0.89
	家族以外との人間関係		7 675	66.8	0.87
	恋愛・性に関するこ		1 398	33.2	2.38
	結婚		1 069	28.8	2.69
	離婚		299	12.9	4.30
	いじめ、セクシュアル・ハラスメント		577	17.0	2.95
	生きがいに関すること		5 447	59.1	1.08
	自由にできる時間がない		3 684	47.3	1.28
	収入・家計・借金等		12 773	101.0	0.79
	自分の病気や介護		11 343	97.1	0.86
	家族の病気や介護		7 707	71.3	0.93
	妊娠・出産		505	18.8	3.71
	育児		2 126	42.3	1.99
	家事		3 277	42.1	1.29
	自分の学業・受験・進学		2 329	45.1	1.94
	子どもの教育		3 240	51.0	1.58
	自分の仕事		15 937	107.8	0.68
	家族の仕事		2 221	33.5	1.51
の状況	住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む）		4 542	57.5	1.27
	その他		3 534	45.4	1.29
	わからない		1 120	25.8	2.30
	家族に相談している		24 971	126.4	0.51
	友人・知人に相談している		16 766	101.9	0.61
	職場の上司・学校の先生に相談している		3 667	46.5	1.27
	公的な機関の相談窓口を利用している		1 989	36.5	1.84
	民間の相談機関の相談窓口を利用している		504	16.6	3.30
	病院・診療所の医師に相談している		7 746	78.6	1.02
	テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している		569	18.8	3.30
相談状況	上記以外で相談している		773	20.0	2.58
	相談したいが誰にも相談できないでいる		2 499	38.0	1.52
	相談したいがどこに相談したらよいかわからない		1 669	31.0	1.86
	相談する必要はないので誰にも相談していない		8 206	70.3	0.86
	悩みやストレスがない者		53 351	199.6	0.37

項目		推計数 (千人)	標準誤差 (千人)	標準誤差率 (%)
平均睡眠時間	5時間未満 5時間以上6時間未満 6時間以上7時間未満 7時間以上8時間未満 8時間以上9時間未満 9時間以上	7 696 28 013 33 518 22 428 6 512 2 071	67.5 132.3 132.7 115.1 62.4 33.5	0.88 0.47 0.40 0.51 0.96 1.62
休養充足度	充分とれている まあまあとれている あまりとれていない まったくとれていない	21 079 57 716 18 394 1 478	112.3 188.0 100.2 28.7	0.53 0.33 0.54 1.94
この の 状 態	0点	42 875	173.0	0.40
	1点	9 883	72.0	0.73
	2点	8 213	68.0	0.83
	3点	5 967	54.6	0.91
	4点	4 997	47.6	0.95
	5点	4 027	44.4	1.10
	6点	4 604	49.3	1.07
	7点	2 877	38.0	1.32
	8点	2 419	33.6	1.39
	9点	1 968	30.8	1.57
	10点	1 667	28.3	1.70
	11点	1 352	26.7	1.97
	12点	2 071	34.5	1.67
	13点	823	19.7	2.39
	14点	696	18.8	2.71
	15点	497	16.4	3.30
	16点	464	15.0	3.24
	17点	349	13.1	3.74
	18点	406	15.3	3.77
	19点	219	10.4	4.75
	20点	185	9.6	5.16
	21点	133	8.3	6.20
	22点	98	6.6	6.73
	23点	68	5.6	8.19
	24点	326	14.0	4.29
合 計 点 数 （ 点 階 級 ）	0～4点	71 936	211.3	0.29
	5～9点	15 895	94.3	0.59
	10～14点	6 609	63.7	0.96
	15点以上	2 746	40.6	1.48

項目	推計数 (千人)	標準誤差 (千人)	標準誤差率 (%)
毎日飲んでいる	15 357	101.8	0.66
1合未満	3 976	48.8	1.23
1合以上2合未満	5 593	57.0	1.02
2合以上3合未満	3 396	40.8	1.20
3合以上4合未満	1 430	27.4	1.91
4合以上5合未満	420	14.3	3.41
5合以上	477	15.2	3.18
週5～6日	4 988	52.8	1.06
1合未満	1 812	31.7	1.75
1合以上2合未満	1 839	31.3	1.71
2合以上3合未満	874	21.4	2.44
3合以上4合未満	299	12.1	4.03
4合以上5合未満	76	6.4	8.33
5合以上	69	5.8	8.48
週3～4日	5 409	54.4	1.01
1合未満	2 210	35.3	1.60
1合以上2合未満	1 804	30.9	1.71
2合以上3合未満	886	21.3	2.41
3合以上4合未満	311	13.1	4.23
4合以上5合未満	93	7.0	7.55
5合以上	84	6.8	8.09
週1～2日	7 239	67.6	0.93
1合未満	3 334	43.2	1.30
1合以上2合未満	2 387	37.3	1.56
2合以上3合未満	901	22.0	2.44
3合以上4合未満	324	13.1	4.06
4合以上5合未満	106	7.5	7.09
5合以上	135	8.4	6.24
月1～3日	5 309	57.7	1.09
1合未満	2 566	38.7	1.51
1合以上2合未満	1 623	30.2	1.86
2合以上3合未満	631	20.2	3.19
3合以上4合未満	250	11.1	4.45
4合以上5合未満	91	7.0	7.70
5合以上	102	6.9	6.76
ほとんど飲まない	17 787	97.9	0.55
やめた	2 446	36.8	1.50
飲まない（飲めない）	34 266	181.4	0.53
毎日吸っている	14 088	106.0	0.75
喫煙本数	4 450	49.4	1.11
10本以下	7 583	72.0	0.95
11～20本	1 596	27.9	1.75
21～30本	346	12.3	3.54
31本以上	1 067	23.0	2.15
時々吸う日がある	975	21.7	2.22
喫煙本数	66	5.8	8.79
10本以下	1	0.7	49.41
11～20本	1	0.6	100.74
21～30本	5 639	55.7	0.99
31本以上	72 027	237.9	0.33
以前は吸っていたが1か月以上吸っていない			
吸わない			
規則正しい食事	51 908	224.0	0.43
バランスの良い食事	36 410	198.8	0.55
うす味	25 724	161.4	0.63
食べ過ぎない	38 568	173.6	0.45
適度な運動	35 311	176.0	0.50
睡眠	32 977	163.7	0.50
たばこを吸わない	42 224	186.8	0.44
お酒を飲み過ぎない	27 519	140.1	0.51
ストレスをためない	27 278	145.3	0.53
その他	2 036	34.6	1.70
何もしていない	11 332	93.1	0.82

		項目	推計数 (千人)	標準誤差 (千人)	標準誤差率 (%)
健人 診間 (ド 健 健康 診の 断受 や診 健状 康況 診 査 や 理 由	受 診 機 会	健診や人間ドックを受けた	65 183	208.8	0.32
		健診や人間ドックを受けなかった	28 136	171.2	0.61
		市区町村が実施した健診	18 415	177.2	0.96
		勤め先又は健康保険組合等の健診	38 112	181.8	0.48
		学校が実施した健診	1 220	33.1	2.71
		人間ドック	5 274	69.1	1.31
		その他	5 116	61.3	1.20
		知らなかつたから	878	23.6	2.69
		時間がとれなかつたから	5 207	56.4	1.08
		場所が遠いから	707	21.2	3.00
		費用がかかるから	2 976	44.9	1.51
		検査等(採血、胃カメラ等)に不安があるから	1 020	23.6	2.31
		その時、医療機関に入通院していたから	2 819	43.2	1.53
		毎年受ける必要性を感じないから	3 057	44.3	1.45
		健康状態に自信があり、必要性を感じないから	2 129	35.5	1.67
がん 検診受 診状 況	過去 1年	心配な時はいつでも医療機関を受診できるから	10 280	99.0	0.96
		結果が不安なため、受けたくないから	1 426	29.2	2.05
		めんどうだから	5 317	59.7	1.12
		その他	4 122	49.5	1.20
	過去 2年	受けた	30 497	155.3	0.51
		胃検が診ん	6 461	81.9	1.27
		市区町村が実施した検診	15 384	114.1	0.74
		勤め先又は健康保険組合等が実施した検診	7 723	78.0	1.01
		その他	60 993	245.4	0.40
		受けなかつた	38 236	182.0	0.48
		受けた	10 038	121.1	1.21
		肺検が診ん	20 761	131.3	0.63
		市区町村が実施した検診	5 809	65.2	1.12
		勤め先又は健康保険組合等が実施した検診	53 142	236.6	0.45
		その他	34 001	173.5	0.51
		受けなかつた	9 667	117.2	1.21
		受けた	16 910	119.7	0.71
		大検腸診がん	6 267	68.0	1.09
		市区町村が実施した検診	57 763	238.4	0.41
健康 状態		勤め先又は健康保険組合等が実施した検診	35 553	169.0	0.48
		その他	8 213	95.1	1.16
		受けなかつた	17 581	123.6	0.70
		受けた	9 918	89.5	0.90
		子頸宮ががん(検子診宮)	56 611	243.1	0.43
		市区町村が実施した検診	17 019	96.1	0.56
		勤め先又は健康保険組合等が実施した検診	5 908	58.2	0.99
		その他	5 655	61.6	1.09
		受けなかつた	4 828	50.1	1.04
		受けた	30 649	165.8	0.54
自覚症 状況		市区町村が実施した検診	16 459	96.0	0.58
		勤め先又は健康保険組合等が実施した検診	5 944	61.0	1.03
		その他	6 123	66.3	1.08
		受けなかつた	3 851	47.6	1.24
		受けた	31 315	155.7	0.50
		市区町村が実施した検診	10 450	93.5	0.89
		勤め先又は健康保険組合等が実施した検診	1 408	27.8	1.97

## (介護)

項目名		介護を要する者数 10万対	標準誤差 (介護を要する者数10万対)	標準誤差率 (%)
介護を要する者の性と年齢階級	男女	34 777 65 223	824.2 824.2	2.37 1.26
	40~64歳	2 551	311.2	12.20
	65~69歳	3 369	359.9	10.68
	70~74歳	7 095	497.3	7.01
	75~79歳	12 850	652.1	5.07
	80~84歳	20 871	862.3	4.13
	85~89歳	27 091	874.4	3.23
	90歳以上	26 173	905.2	3.46
	(再掲)60歳以上	98 467	247.5	0.25
	(再掲)65歳以上	97 449	311.2	0.32
	(再掲)75歳以上	86 985	694.9	0.80
現護在度の要状況	要支援1	15 813	761.1	4.81
	要支援2	18 302	794.1	4.34
	要介護1	20 255	711.3	3.51
	要介護2	18 487	761.9	4.12
	要介護3	11 109	552.2	4.97
	要介護4	7 855	520.2	6.62
	要介護5	5 743	500.5	8.72
1年前の要介護度の状況	要支援1	15 826	738.4	4.67
	要支援2	15 206	661.3	4.35
	要介護1	17 597	713.0	4.05
	要介護2	15 778	708.0	4.49
	要介護3	9 856	627.1	6.36
	要介護4	5 288	411.7	7.79
	要介護5	4 082	440.7	10.80
	自立と認定された	582	133.8	22.99
	認定を申請中	1 029	168.0	16.33
	認定申請をしてなかった	11 694	653.3	5.59
介護が必要となつた主な原因	脳血管疾患(脳卒中)	16 083	823.3	5.12
	心疾患(心臓病)	5 124	461.4	9.00
	悪性新生物(がん)	2 735	307.5	11.24
	呼吸器疾患	1 993	250.0	12.55
	関節疾患	10 186	587.8	5.77
	認知症	16 580	874.4	5.27
	パーキンソン病	3 525	339.9	9.64
	糖尿病	2 888	303.9	10.52
	視覚・聴覚障害	1 078	166.8	15.47
	骨折・転倒	13 881	695.2	5.01
	脊髄損傷	2 220	318.1	14.33
	高齢による衰弱	13 192	638.2	4.84
	その他	7 134	504.1	7.07
	不明	1 265	260.9	20.63
介の護利用状況	利用あり	80 268	825.7	1.03
	訪問系のサービス	36 141	1 010.1	2.79
	通所系のサービス	49 100	1 134.5	2.31
	短期入所系のサービス	8 080	511.8	6.33
	居住系のサービス	4 030	915.9	22.73
	小規模多機能型居宅介護	2 749	317.9	11.56
	配食サービス	6 455	503.7	7.80
	外出支援サービス	2 559	329.7	12.88
	寝具類等洗濯乾燥消毒サービス	960	172.7	18.00

項目名		介護を要する者数 10万対	標準誤差 (介護を要する 者数10万対)	標準誤差率 (%)
主な介護者の別居	同居	45 865	1 211.4	2.64
	別居	11 826	652.2	5.52
主要な介護者の種類	配偶者	22 999	890.8	3.87
	子	26 410	857.6	3.25
	子の配偶者	6 329	415.5	6.56
	父母	139	48.0	34.56
	その他の親族	1 814	235.1	12.96
	事業者	15 732	1 119.0	7.11
	その他	614	168.4	27.45
同居の主要な介護者の性別と年齢階級	男	14 283	694.9	4.86
	女	31 582	1 028.9	3.26
	30歳未満	257	108.5	42.28
	30~39歳	435	120.7	27.76
	40~49歳	2 427	342.9	14.13
	50~59歳	7 867	553.3	7.03
	60~69歳	13 335	591.0	4.43
	70~79歳	13 084	666.6	5.09
	80歳以上	8 452	567.6	6.72
	(再掲)60歳以上	34 871	1 022.6	2.93
	(再掲)65歳以上	28 508	961.5	3.37
	(再掲)75歳以上	14 625	750.5	5.13
別居の主要な介護者の性別と年齢階級	男	3 071	331.6	10.80
	女	8 406	578.0	6.88
	39歳以下	110	37.9	34.37
	40~49歳	776	147.8	19.04
	50~59歳	4 505	412.0	9.15
	60~69歳	4 854	513.7	10.58
	70~79歳	1 064	183.8	17.28
	80歳以上	133	56.8	42.83
主な介護時間	ほとんど終日	15 714	785.1	5.00
	半日程度	8 755	561.1	6.41
	2~3時間程度	10 176	546.9	5.37
	必要な時に手をかす程度	36 171	914.4	2.53
	その他	19 824	773.9	3.90

項目名	介護を要する者数 10万対	標準誤差 (介護を要する者数10万対)	標準誤差率 (%)
家族事業者による介護 、親族等と訪問内容 、介護内容 、介護 、介護 受け サ な い ビ 理 ス 由 を	洗顔	20 563	772.2
	口腔清掃	20 699	837.7
	身体の清拭	31 159	918.7
	洗髪	38 792	983.8
	着替え	32 832	931.4
	入浴介助	50 746	1 090.4
	体位交換・起居	16 777	757.2
	排泄介助	26 597	1 033.0
	食事の準備・後始末	64 701	1 035.9
	食事介助	21 533	825.7
	服薬の手助け	44 749	1 099.4
	散歩	29 541	1 187.9
	掃除	60 360	964.8
	洗濯	54 401	1 142.6
	買い物	64 232	1 037.0
	話し相手	54 048	989.5
	家族介護でなんとかやっていける	9 453	624.1
	介護の必要な者(本人)でなんとかやっていける	7 255	575.8
	他人を家にいれたくない	1 509	271.7
	外出するのが大変	2 058	271.0
	どのようなサービスがあるかわからない	948	197.5
	サービスを受ける手続きがわからない	540	145.6
	利用者負担が払えない	491	143.0
	受けたいサービスがない	809	191.3
	入院していた	1 075	193.9
	その他	2 471	288.2

## (所得)

項目名	推計値 (万円)	標準誤差 (万円)	標準誤差率 (%)
<b>1世帯当たり平均所得金額</b>	<b>545.7</b>	<b>5.6</b>	<b>1.02</b>
世帯業態	雇用者世帯	689.4	7.2
	常雇者世帯	716.0	7.5
	会社・団体等の役員の世帯	1 068.2	38.9
	一般常雇者世帯	685.8	6.8
	企業規模 1 ~ 29人	546.3	10.8
	30 ~ 999人	647.4	7.8
	1000 ~ 4999人	785.9	19.3
	5000人以上・官公庁	849.3	13.6
	契約期間の定めのない雇用者世帯	704.1	7.2
	契約期間が1年以上の雇用者世帯	602.5	14.0
	1月以上1年末満の契約の雇用者世帯	445.2	13.7
	日々又は1月末満の契約の雇用者世帯	362.2	33.2
世帯構造	自営業者世帯	605.9	18.8
	その他の世帯	322.1	4.8
世帯人員	単独世帯	289.6	5.8
	男の単独世帯	364.4	9.8
	女の単独世帯	227.5	5.0
	核家族世帯	631.7	6.7
	夫婦のみの世帯	529.0	7.8
	夫婦と未婚の子のみの世帯	803.3	9.5
	ひとり親と未婚の子のみの世帯	416.4	9.2
	三世代世帯	923.0	24.1
	その他の世帯	604.7	19.6
世帯類型	1人世帯	289.6	5.8
	2人世帯	501.1	6.8
	3人世帯	712.9	10.5
	4人世帯	865.9	14.6
	5人世帯	867.4	19.8
	6人以上の世帯	1 064.3	47.0
	高齢者世帯	318.3	5.1
地域	高齢者世帯以外の世帯	665.0	6.6
	母子世帯	328.2	19.1
	その他の世帯	669.5	6.7
	(再掲) 児童のいる世帯	785.0	11.3
	(再掲) 65歳以上の者のいる世帯	454.8	5.9
	北海道	474.5	21.4
	東北	509.6	13.5
所得五分位階級	関東Ⅰ	594.4	16.0
	関東Ⅱ	577.8	14.2
	北陸	549.8	18.8
	東海	608.5	14.0
	近畿Ⅰ	500.6	17.3
	近畿Ⅱ	574.4	27.1
	中国	554.4	16.0
	四国	462.2	19.1
	北九州	468.2	14.4
	南九州	449.1	13.2
第Ⅰ	122.9	0.9	0.71
第Ⅱ	267.3	0.8	0.28
第Ⅲ	426.8	1.0	0.24
第Ⅳ	660.1	1.5	0.23
第Ⅴ	1 251.6	12.6	1.01

項目名		推計値 (%)	標準誤差 (%)	標準誤差率 (%)
生活意識	総数	100.0	0.0	0.00
	大変苦しい	20.2	0.4	1.86
	やや苦しい	31.0	0.4	1.31
	普通	42.1	0.4	1.07
	ややゆとりがある	5.5	0.2	3.86
	大変ゆとりがある	1.1	0.1	7.75

項目名		推計値 (%)	標準誤差 (%)	標準誤差率 (%)
新基準	相対的貧困率	15.4	0.3	2.3
	子どもの貧困率	11.5	0.9	7.6
	子どもがいる現役世帯	10.6	0.8	7.6
	大人が一人	44.5	4.6	10.2
	大人が二人以上	8.6	0.8	8.8

(貯蓄・借入金)

項目名		推計値 (万円)	標準誤差 (万円)	標準誤差率 (%)
1世帯当たり平均貯蓄金額		1 368.3	31.3	2.29
世帯構造	単独世帯	1 040.3	37.3	3.59
	男の単独世帯	1 113.8	60.2	5.41
	女の単独世帯	977.7	42.5	4.35
	核家族世帯	1 502.5	43.0	2.86
	夫婦のみの世帯	1 776.1	74.2	4.18
	夫婦と未婚の子のみの世帯	1 282.1	41.1	3.20
	ひとり親と未婚の子のみの世帯	1 235.0	90.1	7.29
	三世代世帯	1 557.0	153.1	9.83
	その他の世帯	1 463.3	87.4	5.97
世帯人員	1人世帯	1 040.3	37.3	3.59
	2人世帯	1 665.9	61.3	3.68
	3人世帯	1 435.6	50.0	3.48
	4人世帯	1 306.0	69.1	5.29
	5人世帯	893.8	70.2	7.86
	6人以上の世帯	1 564.9	299.4	19.14
世帯類型	高齢者世帯	1 603.9	62.7	3.91
	高齢者世帯以外の世帯	1 248.4	29.6	2.37
	母子世帯	422.5	65.7	15.54
	その他の世帯	1 259.9	29.9	2.37
	(再掲) 児童のいる世帯	1 029.2	46.9	4.55
	(再掲) 65歳以上の者のいる世帯	1 597.9	46.1	2.89

項目名		推計値 (万円)	標準誤差 (万円)	標準誤差率 (%)
1世帯当たり平均借入金額		390.6	15.5	3.97
世帯構造	単独世帯	127.4	14.2	11.17
	男の単独世帯	193.4	22.8	11.79
	女の単独世帯	70.7	17.0	24.05
	核家族世帯	512.1	20.6	4.01
	夫婦のみの世帯	245.9	17.1	6.96
	夫婦と未婚の子のみの世帯	889.0	35.1	3.94
	ひとり親と未婚の子のみの世帯	163.8	19.2	11.72
	三世代世帯	482.2	53.3	11.06
	その他の世帯	367.5	69.0	18.78
世帯人員	1人世帯	127.4	14.2	11.17
	2人世帯	238.6	18.3	7.65
	3人世帯	501.0	25.3	5.04
	4人世帯	1 027.7	49.9	4.85
	5人世帯	1 000.8	61.9	6.18
	6人以上の世帯	926.2	136.5	14.74
世帯類型	高齢者世帯	52.9	6.0	11.42
	高齢者世帯以外の世帯	556.9	21.5	3.87
	母子世帯	246.6	61.6	24.98
	その他の世帯	561.2	21.8	3.88
	(再掲) 児童のいる世帯	1 185.1	44.4	3.75
	(再掲) 65歳以上の者のいる世帯	126.6	8.0	6.31

### (3) 全国推計世帯数と標準誤差率

図1は主な調査項目ごとの全国推計世帯数とその標準誤差率をプロットしたものである。さらに、推計世帯の大きさ別の標準誤差率を平均的に評価するために傾向線を引いてある。したがって、表1の結果を視覚的にとらえることができるほか、表1に掲載されない項目の誤差についても大体の目安とすることができる。

なお、表2はこの目安を数値表にまとめたものである。

図1 全国推計世帯数と標準誤差率

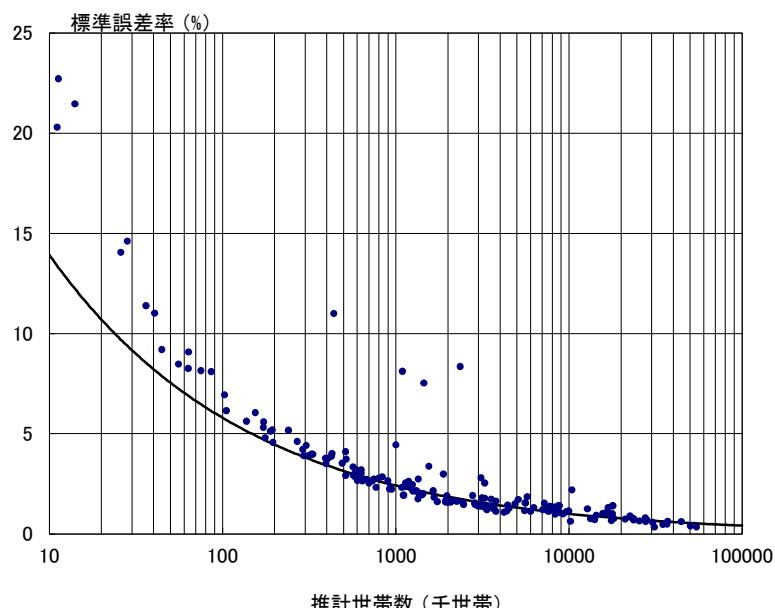


表2 全国推計世帯数に対する標準誤差率の目安

推計世帯数 (千世帯)	標準誤差率 (%)
50	7.5
100	5.8
200	4.5
500	3.1
1 000	2.4
2 000	1.9
5 000	1.3
10 000	1.0
20 000	0.8
40 000	0.6

### (4) 所得の分位値と標準誤差率

(1)で示した所得推計値に対する標準誤差率の理論式は、所得の分位値の標準誤差率の推計に適用することはできない。このように、従来の理論式では分散推定が困難な推定量に対し、分散の評価を行う方法として「リサンプリング法」と呼ばれる推定法がある。ここでは、所得の分位値についても推定量の精度を示す観点から、リサンプリング法の一種である「ブートストラップ法(BWR法)」に基づいて標準誤差率を推計(ブートストラップ回数は100,000回とした)し、結果を表3に示した。

表3 所得の分位値の推計値と標準誤差率

	推計値(万円)	標準誤差率(%)
第Ⅰ四分位値	234	1.5
第Ⅱ四分位値(中央値)	423	1.4
第Ⅲ四分位値	730	1.1
第Ⅰ五分位値	200	0.8
第Ⅱ五分位値	338	1.3
第Ⅲ五分位値	526	1.2
第Ⅳ五分位値	816	1.1